

## 馬込川(砂防工)改修工事概要

(本文に就ては會員工學士木村憲七郎君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す。)

### 1. 節所名並に工事種類

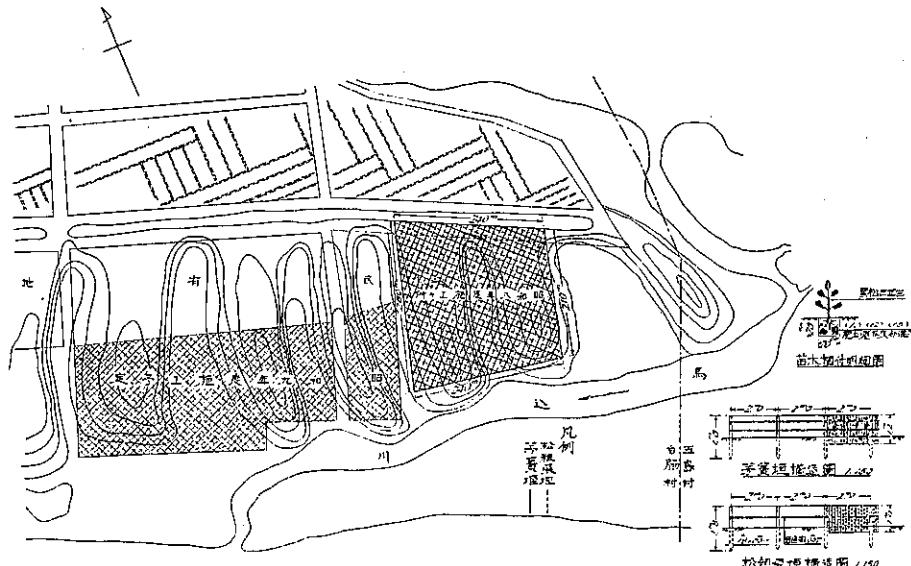
箇 所 静岡縣濱名郡白脇村中田島

工事種類 馬込川河口海岸砂防工事

### 2. 計画概要及び工事状況

(1) 計画の概要 本縣西海岸は漂砂多く海岸に砂丘を生じ、河口を閉塞し、流水の排除を阻害す。馬込川もその一例にて、目下施行中の改修工事と相呼應して、その河口の安定を目的に本工事を計畫せる所以なり。

濱名郡白脇村中田島字大正新田河岸砂防工事平面圖



即ち馬込川河口附近に於ては砂の移動は西南風及び東南風に依る事多きを以てこれ等の風に直角に高 1m の茅葺を建て、方 20m の基盤目形に施工し、その中間に生葉付松組築を縦横に挿入し、その間に植樹す(圖參照)。植樹は黒松苗 3 年生の根付充分なるものを用ひ方 30 cm、深 20 cm の穴を鑿ち砂と黑色肥土とを半々に混じたるものに濱松市に於て燒却せる塵芥灰を苗木 175 本に付一俵宛を用ひて、肥料となし、これに植樹するものなり。而して苗木間隔は 90 cm とし根本乾燥を防ぐべく葉を以て根圍を施す。

施工面積 58 800 m<sup>2</sup> なり。

(2) 工事状況 本工事は昭和 8 年度の農振事業として工費 5 200 圓を以て 12 月起工す。工法極めて簡単なるを以て茅葺建込は昭和 9 年 1 月初旬迄に完了せり。松苗植付は 2 月中旬より 3 月上旬に至る間を最適とするを以て目下苗木の蒐集を行ひつゝあり。

### 3. 工事費

勞 力 費	1 077.21 圓
材 料 費	3 943.83 ヶ

工事費	178.96 圓
合計	5 200.00

4. 工事執行者 静岡県
5. 計画設計者 静岡県土木部
6. 工事監督者 小粥良一
7. 施行方法 静岡県直営
8. 起工年月 昭和 8 年 12 月
9. 竣功豫定年月 昭和 9 年 3 月

## 永野川改修工事概要

(本文に就ては會員工學士春藤眞三君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す。)

### 1. 箇所名並びに工事種類

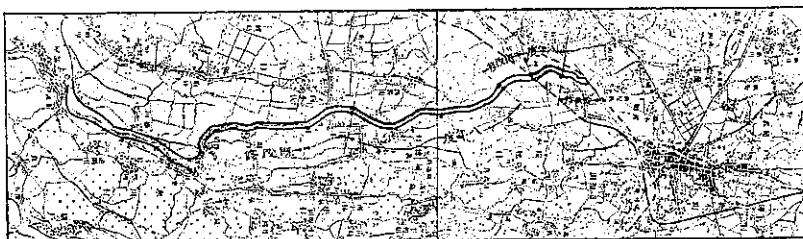
(1) 工事箇所： 栃木縣下都賀郡 瑞穂 村大字 西水代弓下皆川 地内永野川通り

(2) 工事種類： 昭和八年度農村振興國庫補助工事

### 2. 計画概要、工事状況

本川はその源を栃木縣上都賀郡永野村に發し同村の中央を縦貫し縣下都賀郡寺尾、吹上、皆川村、栃木町、富山、瑞穂水代各町村を経て同郡寒川村に於て巴波川に合流す。その流域面積は  $132.6 \text{ km}^2$  流程は 38 km 餘、計画洪水量は 375 個なり、以上各町村に於ける灌漑用水は殆んど本川より引用する状態なり、而して幅員は一般に狭隘且つ屈曲甚しく平均 18 m 内外にして水面勾配は 1/300~1/600 河床は肩より 3 m 内外にして兩岸とも無堤の状態なり、唯一時の護岸として點々枠類又は蛇籠工等を以て缺止工を施し、他は雜木林又は竹藪等により多少沿岸缺止工の働きを爲し居るも洪水の際は忽ち附近一面に氾濫し耕作地を荒し屈曲箇所は缺壊を來す等その被害

第一圖 昭和8年永野川改修工事平面図



甚大なりしたため改修工事を企画し昭和 5 年度以降事業費 216 711 圓餘を投じ、延長 4 736.7 m の改修を了したりしが本年度は國庫補助農村振興事業費 300 000 圓を以て延長 4 632.1 m の改修を計画し現在實施中なり。1 月中旬に於ける工程は 83 % 餘なるが斯くて本年度末に於ては事業費 516 711 圓餘を以て延長 9 368.8 m の改修を